

私の街の…第4回…

コーディネーター

コーディネーターとは（地域によって名称は異なります）学校外部にある教育力を学校内外の教育活動に効果的に導入するために、学校と外部の教育力をつなぐ役割を果たしています。学校内にコーディネーターがいることで、教員はコーディネーターとともに授業を組み立て、実践に臨むことができます。



子どもたちを感動させる、数々の企画をコーディネート

「すごい!」「楽しい!」「もっと、やってみたい!」子どもたちの口から、自然に言葉が溢れ出します。

この日は、桜木エリアの三校合同イベント「地域が元気!! みんなでダブルタッチ!!」が桜木中学校の体育館で行われました。講師はダブルタッチの世界チャンピオンに輝いたプロチームの皆さんです。跳び方の指導を受けることができるのはもちろん、目の前で世界一の技を見ることもできます。指導の仕方とても上手で、子どもたちはあっという間に跳べるようになっていきます。このイベントには、子どもだけではなく保護者や地域の大人の方、また学校の先生もたくさん参加しました。大人向けには縄の回り方（これが結構難しいのです!）の指導があります。教わったことを地域や各学校に持ち帰り、広めてもらうのです。このイベントを実施するにあたり、服部さんは三校の副校長、PTA役員を中心とした実行委員会を立ち上げ、連携を十分に図りながら進め、実現するに至りました。



世田谷小学校では、全盲の陸上選手で、今年のジャパンパラリンピック男子三段とびで金メダルを獲得した内田勝久さんをお招きし、伴走体験をしたり、競走をしたりして、その速さを体感するとともに、内田さんのお話を聞いて交流を深める授業が行われました。

仕事のこと、双子の子育てのことなど、内田さんの話からは、目が見えなくても常に前向きに、自信をもって生きていることが十分に伝わってきます。また、子どもたちの質問に一つ一つ丁寧に答えてくださる姿からは誠実な人柄が感じられます。将来の目標をなかなかもてない若者が多い中、内田さんの話を聞いていると、人生に対する勇気と自信がわいて来ます。子どもたちにとっては、目が見えなくても、こんなに頑張っている自分の夢に向かって生きている人がいるという感動を感じることができた、貴重な体験となりました。

服部さんは、この他にも、情報システム専門の大学生を招いて、授業にCGを取り入れたり、クラブ活動では活動内容に応じて様々な分野の専門家を呼んだり、多くの活動をコーディネートしています。

服部さんに、コーディネーターの仕事についてお話を伺いました。

子どもが変わる瞬間に出会いたい!

この仕事をしていて、一番うれしいと感じるのは、先生と協力して子どもにとってよい授業を創ることができたときです。子どもたちが夢中になって活動したり、体験を通して感動したりすることで、子どもたちが変わっていく瞬間に出会うことができれば最高です。私自身も、たくさんのゲストティーチャーに出会って、世界が広がりました。

授業を創っていく喜び

授業は、先生方からの要望や授業の目的に応じて、先生と一緒に創り上げていきます。外部の講師を紹介するときには必ず、事前に自分で授業を見るようにしています。自分で実際に見て、納得しなければ先生方に紹介することはできません。そして、何度も打ち合わせを重ねていきます。よい授業は子どもだけでなく、先生方も引き付けます。授業を創る喜びを感じ、次への意欲もわいてきます。先生方に喜んでいただけるような授業を紹介していきたいです。

終わりに—子どもたちに夢を!

「よい授業は、子どもたちに夢を与えてくれます。これからも情報をたくさん集め、子どもたちにとって夢のある授業を提供していきたいです。」とお話くださった服部さん。皆さんの地域でも、このような連携にチャレンジしてみませんか!

今回御紹介するコーディネーター

はっとり ゆき
服部 有紀さん

世田谷区学校支援コーディネーター

世田谷区立桜小学校PTA会長を経て、平成17年度より世田谷区地域教育基盤のモデル地区である桜木エリア（桜小学校・世田谷小学校・桜木中学校）の学校支援コーディネーターとして活躍されています。



地域への広がりを

世田谷区では、今年度から中学校区を標準単位とした「小中合同学校協議会」が各地域で開催されるようになりました。この桜木エリアでは、小中三校で交流を進めています。小学生は、学区内の中学校をより身近に感じることができますし、小中学生の交流や小学生同士の交流、さらに学校間の教員の交流も期待できます。

こうした学校間のネットワークを地域にも広げ、世田谷区の教育ビジョンに掲げている「地域とともに子どもを育てる教育」につなげようと考えています。その取組の一つが三校合同イベントです。また、授業にもたくさんの地域の方にかかわっていただき、学校を中心とした地域の教育力を高める一端を担えるように活動していきたいと考えています。

世田谷区学校支援コーディネーター

世田谷区では、NPO法人「世田谷まなびばネット」と連携して、平成17年度より学校支援コーディネーターの研究を進めています。昨年度は地域教育基盤のモデル地区として桜木エリア・北沢エリアにコーディネーターを配置しました。今年度はさらに、他校での本格実施に向け条件を整備・調整しているところです。

NPO法人「世田谷まなびばネット」

平成16年度に発足した、PTA活動経験者を中心とする、子ども・若者の育成や地域コミュニティの活性化に取り組むことを目指す団体。質の高い支援プログラムの情報収集及び実践例を蓄積し、学校等からの要望に応じて必要な活動支援を行うなど、幅広い分野での様々な教育活動のコーディネートを行ってきました。コーディネーターに向けての支援として、コーディネーターを交えての定期的な情報交換会や支援プログラム紹介等を行っています。